

先輩理学療法士の声 ～新人 PT 編～

新人 PT に聞いてみました！ ～働いてみてどう？リアルボイス編～

こんにちは！聖隷富士病院リハビリテーション課です。

今回は、2025 年 4 月に入職した新人理学療法士の二人に、入職から 3 か月が経った今のリアルな気持ちをアンケートで聞いてみました！

就職活動中の学生さんにとって「実際に働いてみてどうだった？」という声はとても気になるところ。

現場で感じたことや、職場の雰囲気、現在の業務内容などを、2 人の回答を交えてご紹介します。

Q1：なぜ聖隷富士病院を選びましたか？

  A さん：

病院見学に来たときに、第一印象として**病院全体の雰囲気がとても良い**と感じました。

多くの疾患を経験できる中でも、特に自分が興味があった**整形疾患疾患を深く学べる環境**だと思い、入職を決めました。

  Bさん：

TKA や THA などの整形外科疾患の 手術後のリハビリを多く経験できる点に惹かれました。

さらに、急性期から回復期まで幅広い病期の患者さんを担当できることも魅力に感じました。

 Q2：実際に働いてみて、どう感じましたか？

  Aさん：

病院全体もリハビリ課も雰囲気がよく、**興味のある分野にもしっかり携わらせてもらえている**ので、聖隷富士病院に入職してよかったと思っています！

  Bさん：

術後の患者さんを担当するのは**とてもやりがいがあり、学びが多い**です。
その一方で、個々の問題に対してどうアプローチするかを考えるのは難しく、
日々学びながら成長していると実感しています。

💬Q3：今はどんな患者さんを担当していますか？人数は？

😊👤Aさん：

大腿骨頸部骨折や脊椎圧迫骨折などの患者さんを担当することが多く、

1日あたり約**7～8名**の患者様を担当させていただいてます。

😊👤Bさん：

大腿骨近位部骨折や脛骨高原骨折の術後患者さんを中心に担当しています。

💬Q4：職場の雰囲気はどうですか？

😊👤Aさん：

分からないことや困ったことをすぐに相談できる**雰囲気**があります。

質問にも分かりやすく丁寧に答えてくださるので、安心して学ぶことができます。

3か月働いてみて、**職場の雰囲気**の良さを改めて実感しています。

😊👤Bさん：

ベテランから若手までの距離が近く、日々のコミュニケーションも活発です。

業務中の声掛けやミーティングでの意見交換など、先輩や多職種スタッフにも話しやすい空気が常にあります。

💬Q5：今年の目標を教えてください！

😊👤Aさん：

まずは一通りの業務をしっかり覚えることを目標にしています。

分からないことは自分で調べたり、プリセプターや先輩に相談したりして学びを深めていきたいです。

😊👤Bさん：

臨床に必要な基礎的な知識と技術をしっかり身につけて、

患者さんに安全で質の高いリハビリテーションを提供できるようになることを目指しています。

🚩さいごに

お二人とも、前向きに、積極的に日々の業務や学びに取り組んでいる様子が伝わってきましたね！

聖隷富士病院リハビリテーション課では、**新人さん一人ひとりに寄り添った**

教育体制と、**安心して成長できる職場環境**を整えています。

興味のある方は、ぜひ**病院見学**にいらしてください！

現場の雰囲気や、直接感じていただけたらと思います ✨



聖隷富士病院では、病院公式 Instagram にて様々な情報を発信しています。

ぜひご覧下さい！

